

61

P 午後

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和 8 年 2 月 23 日 14 時 20 分 ~ 17 時 00 分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④	⑤
			↓		
101	●	②	③	④	⑤

答案用紙②の場合、

101	101
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	⑤

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	①	②	③	④	⑤
			↓		
102	①	②	●	④	●

答案用紙②の場合、

102	102
①	①
②	②
③	→ ●
④	④
⑤	●

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。	(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。
1. 北里柴三郎 2. 志賀潔 3. 杉田玄白 4. 野口英世 5. 前野良沢	1. 北里柴三郎 2. 志賀潔 3. 杉田玄白 4. 野口英世 5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3 5

と記入すればよい。

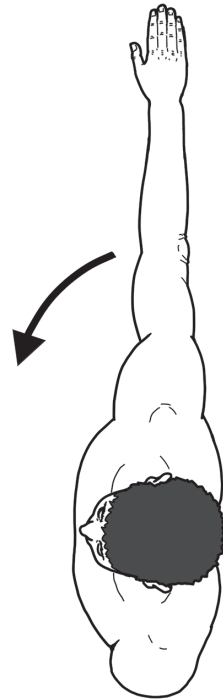
答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことになるので注意すること。

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎ 指示があるまで開かないこと。

1 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準 1995年)に従って、図のように肩関節の可動域を測定した。

正しいのはどれか。



1. 検査肢位は側臥位である。
2. 参考可動域は 150 度である。
3. 肩甲骨の前方突出に注意する。
4. 移動軸は橈骨茎状突起と肩峰を結ぶ線である。
5. 基本軸は烏口突起を通る矢状面への垂直線である。

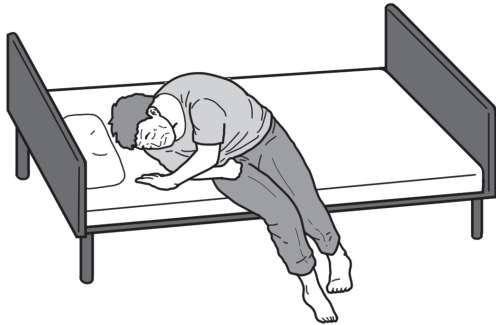
2 45歳の男性。右利き。脳梗塞による右片麻痺。Brunnstrom 法ステージ上肢Ⅵ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ。上肢の可動域に制限はない。Daniels らの徒手筋力テストに基づき、右肩関節屈曲の段階4の検査を行う。

適切なのはどれか。

1. 検査肢位は背臥位である。
2. 右前腕は回外位とする。
3. 右肩関節屈曲最終肢位で抵抗を加える。
4. 抵抗は上腕骨近位部から加える。
5. 右肘関節の屈曲が出現しないことを確認する。

3 70歳の男性。脳梗塞による右片麻痺。Brunnstrom 法ステージは上肢Ⅱ、下肢Ⅲ。重度の感覚障害と右肩関節に亜脱臼を認める。T字杖で室内歩行は自立している。

ADL 指導で最も正しいのはどれか。



1. ベッド上で起き上がる。



2. 浴槽に入る。



3. シャツを着る。

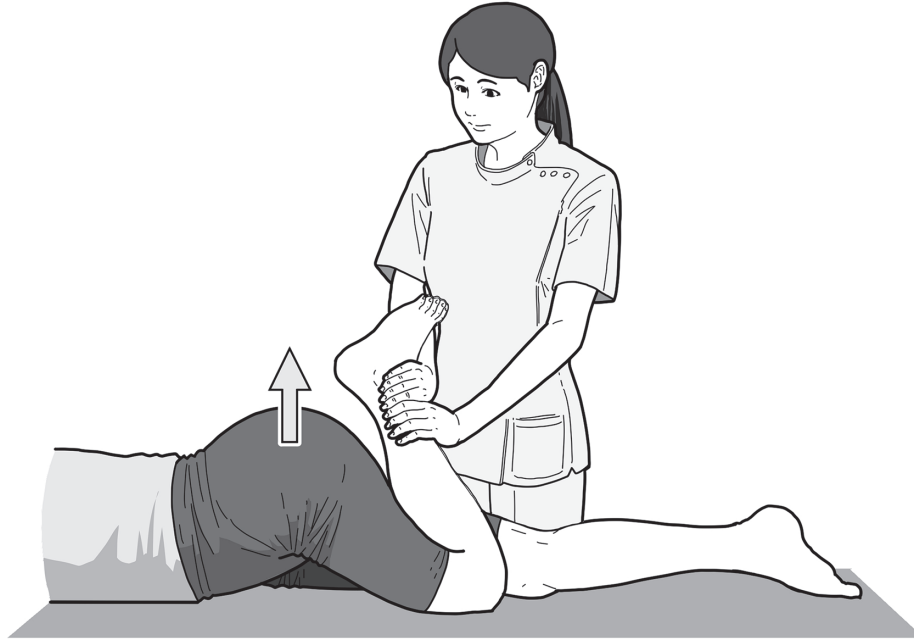


4. 床から立ち上がる。



5. 階段を上る。

- 4 腹臥位で膝関節を屈曲させたところ、図のような現象が見られた。
短縮が疑われる筋はどれか。



1. 大殿筋
2. 腸腰筋
3. 梨状筋
4. 大腿直筋
5. 大腿二頭筋

5 58歳の男性。飲酒後に自宅ソファで寝てしまい、起床時に右手が動かなくなったことを主訴に受診。橈骨神経麻痺(高位型)と診断された。長橈側手根伸筋より遠位の橈骨神経支配の筋はMMTで0～1レベルであった。1か月後も自然回復を認めなかったため、上肢装具を作製することになった。

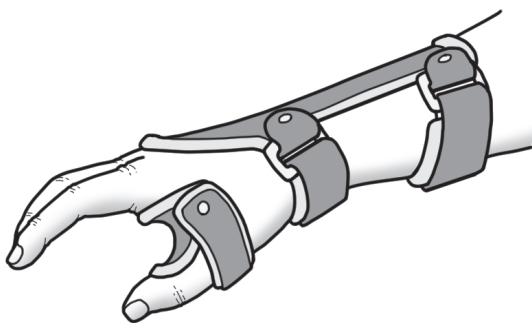
作製する装具で最も適切なのはどれか。



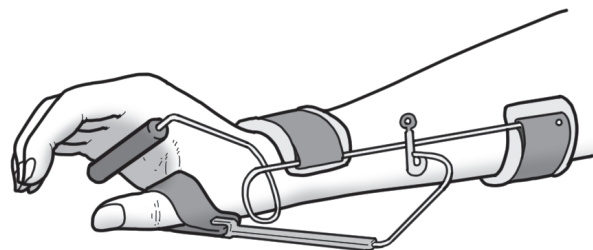
1



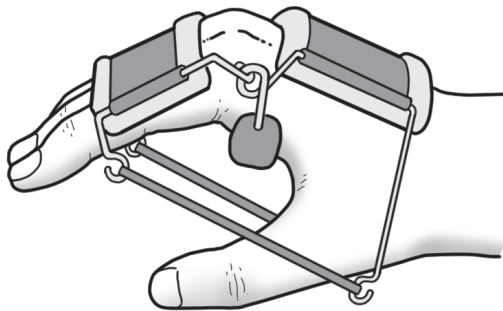
2



3



4



5

6 下肢長の計測結果を示す。

左右差の原因で最も考えられるのはどれか。なお、右下肢に関節可動域制限や変形はない。

	右	左
棘果長	84.0	82.0
転子果長	80.5	80.5
大腿長	44.5	44.5
下腿長	36.0	36.0

(単位：cm)

1. 左股関節裂隙の狭小化
2. 左膝関節裂隙の狭小化
3. 左足関節裂隙の狭小化
4. 左膝関節屈曲位拘縮
5. 左足関節底屈位拘縮

7 65歳の女性。左変形性股関節症。3年前からの左股関節痛に対して、後方進入法で人工股関節置換術を受けた。術後のX線写真(別冊No. 1)を別に示す。

手術後3週までの患側下肢に対する理学療法で正しいのはどれか。

1. 術後3週は免荷とする。
2. 術後3日はベッド上安静とする。
3. 術後翌日から筋力増強運動を開始する。
4. 立ち上がり動作は股関節内旋位で行う。
5. 術後2週は股関節を45度以上屈曲しない。

別冊
No. 1

8 70歳の女性。COPD。自宅療養中でADLは自立しているが、自宅内の動作でたびたび息切れが生じている。

呼吸困難感を減少させる生活指導で正しいのはどれか。

1. 寝具は布団にする。
2. 階段では吸気時に昇段する。
3. 洗濯物は肩よりも低い位置に干す。
4. 荷物は前かがみの姿勢で持ち上げる。
5. 浴室に低いシャワーチェアを設置する。

9 78歳の男性。肝癌に対する開腹術後2日。術前評価でBMI 17.0、%1秒量70%、%肺活量75%、喫煙歴はBrinkman指数1,000であった。

呼吸器合併症を予防するための理学療法で最も適切なのはどれか。

1. 口すぼめ呼吸を指導する。
2. ベッドの頭側を10度起こす。
3. 満腹時に運動するように指導する。
4. 創痛のため咳嗽をしないように指導する。
5. 術後1週まではベッド上での体位排痰法に努める。

10 14歳の女子。運動器学校検診で側弯が指摘され、整形外科を受診。画像検査で胸椎カーブ35度の思春期特発性側弯症と診断された。画像(別冊No. 2)を別に示す。医師より装具療法の適応が示された。

この症例に対する装具療法の選択で最も適切なのはどれか。

1. Jewett 装具
2. SOMI ブレース
3. 胸腰仙椎装具(軟性)
4. ボストンブレース
5. ミルウォーキーブレース

別 冊

No. 2

11 78歳の男性。18時に突然右上下肢の脱力、呂律困難を自覚し救急搬送された。元々 ADL は自立しており、高血圧症に対して通院中であった。19時に病院に到着し、頭部単純 CT で明らかな異常所見は見つからなかった。

次に行う頭部画像検査で最も適切なのはどれか。

1. MRI
2. PET
3. SPECT
4. 造影 CT
5. X 線検査

- 12 健常児。図のように四つ這いから座位に戻れるようになった。
この児に観察される姿勢反射はどれか。2つ選べ。



1. 自動歩行
2. 背屈反応
3. 足底把握反射
4. 側方パラシュート反応
5. 非対称性緊張性頸反射

13 28歳の男性。2日前に交通事故で受傷し、脊髄損傷と診断されて入院加療が行われている。Key muscleのMMTは両側三角筋5、肘屈筋5、肘伸筋2、手関節背屈筋5、中指末節屈筋0、小指外転筋0、下肢筋は全て0であった。感覚については両側乳頭部まで触覚、痛覚が保たれていたが、それ以下の体幹部、下肢は脱失していた。直腸診では肛門の随意収縮、肛門深部圧、周囲の感覚は消失していた。

この患者のAISはどれか。

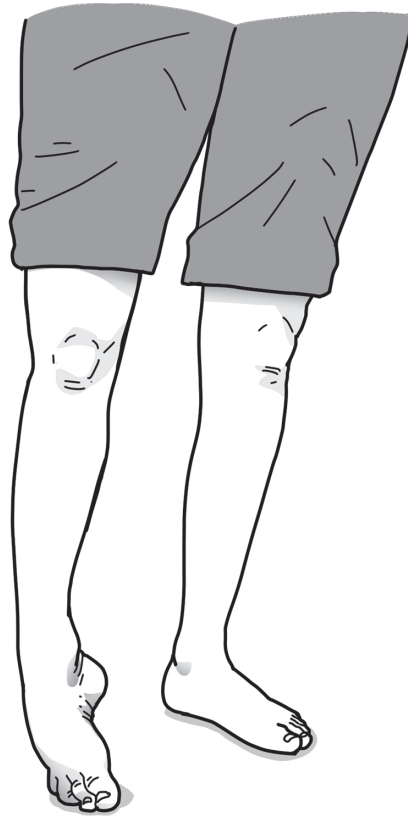
1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

14 62歳の男性。2型糖尿病の発症から20年が経過している。歩行は自立していた。2か月前から両足部のしびれ感を自覚し、数日前に右足部第1指が暗赤色になっているのに気づき受診した。両下肢に皮膚潰瘍はないが、感覚鈍麻を認めた。

理学療法で最も適切なのはどれか。

1. 寒冷療法を行う。
2. 前足部の免荷を行う。
3. できるだけ速く歩くことを勧める。
4. 右足関節の関節可動域運動は控える。
5. 歩行時には左足を右より前に出すよう指導する。

- 15 54歳の男性。6年前に左被殻出血の既往がある。立位時の様子を示す。
下肢痙縮に対するボツリヌス療法の投与筋で適切なのはどれか。



1. 後脛骨筋
2. 前脛骨筋
3. 短腓骨筋
4. 長腓骨筋
5. 長母指伸筋

16 65歳の女性。50歳代後半から振戦や歩行障害が生じ、Parkinson病と診断された。L-dopa服用により症状が改善し日常生活を送れていたが、最近薬の効用時間が短縮し、症状悪化が生じている。

この患者に起きている症状はどれか。

1. Cushing 現象
2. On-off 現象
3. Pusher 現象
4. Raynaud 現象
5. Wearing-off 現象

17 6歳8か月の女兒。痙直型両麻痺。床上の座位は体幹が崩れるため座位保持ができない。立位保持や移乗にはいずれも介助が必要である。屋内は車輪付きの歩行器を使用して介助で10mほど移動できる。学校や屋外移動は介助者による手動車椅子での移送、または電動車椅子を自立操作している。

GMFCSによるレベルはどれか。

1. レベルⅠ
2. レベルⅡ
3. レベルⅢ
4. レベルⅣ
5. レベルⅤ

18 83歳の男性。大動脈弁狭窄症に対する TAVI 術後。自転車エルゴメーターの運動療法で、連続して一定の負荷強度を加えると下肢疲労と血圧の上昇が顕著となるため、高強度負荷のペダル運動 45 秒と低強度でのペダル運動 90 秒を交互に組合せて実施した。

この負荷様式で正しいのはどれか。

1. Ramp 負荷
2. インターバルトレーニング
3. コンディショニング
4. サーキットトレーニング
5. 多段階漸増負荷

19 8歳の男児。二分脊椎。麻痺レベルは L5。装具なしでも歩行可能であるが、バランスを崩し不安定である。歩行を安定させるため筋力増強運動を行う。

増強する筋で最優先するのはどれか。

1. 腸腰筋
2. 大殿筋
3. 中殿筋
4. 大腿四頭筋
5. 前脛骨筋

20 61歳の女性。脳梗塞による失語症。言語理解は良好である。発語は流暢であるが錯語や保続は認められた。呼称では「時計」を「ト、トチ、、、」と誤りに気づき自己修正を繰り返すが、失敗に終わる。復唱も不良である。

失語症のタイプで正しいのはどれか。

1. Broca 失語
2. Wernicke 失語
3. 健忘性失語
4. 全失語
5. 伝導失語

21 正常歩行時の床反力で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 垂直分力は2峰性の波形を示す。
2. 垂直分力の最小値は体重と等しくなる。
3. 左右分力は立脚中期には外向きに働く。
4. 前後分力は荷重反応期には前向きに働く。
5. 前後分力のピーク値は速度が遅くなると小さくなる。

22 松葉杖の一般的な設定で正しいのはどれか。

1. 肘関節を伸展位で握る。
2. 握りの高さは大転子とする。
3. 脇当てと腋窩を隙間なく設定する。
4. 杖は身長から50cm引いた長さとする。
5. 杖先は立位でつま先の前方5cmに置く。

23 ロコモティブシンドローム〈ロコモ〉で正しいのはどれか。

1. 社会的な脆弱性を含む。
2. サルコペニアは一因となる。
3. ロコモ度には5段階がある。
4. 診断には筋力測定が必須である。
5. ロコモーショントレーニング〈ロコトレ〉として閉眼でスクワットを行う。

24 深部感覚検査で使用する器具はどれか。

1. 音 叉
2. 試験管
3. ノギス
4. つまようじ
5. モノフィラメント

25 Guillain-Barré 症候群で適切なのはどれか。

1. 深部腱反射は亢進する。
2. 小児期に多い疾患である。
3. 神経伝導速度は保たれる。
4. 感覚障害は四肢中枢部に強くみられる。
5. 呼吸器の感染症を契機に発症することが多い。

26 疾患の症状と検査結果を図に示す。

陽性尤度比で正しいのはどれか。

	症状あり	症状なし
検査陽性	30 人	40 人
検査陰性	70 人	60 人

1. 0.30
2. 0.42
3. 0.50
4. 0.60
5. 0.75

27 転倒予防を目的とした理学療法で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 転倒高リスク群では TUG 時間が短い。
2. 認知機能の低下は、転倒リスクに関連する。
3. 静的バランスから動的バランスを段階的に練習する。
4. バランス練習は、歩行速度を上げることを最優先する。
5. バランスに関与する感覚の評価には温痛覚が最も重要である。

28 変形性膝関節症で正しいのはどれか。

1. 二次性が多い。
2. 男性に好発する。
3. 外反変形を生じやすい。
4. 好発年齢は 20 歳代である。
5. 大腿四頭筋の萎縮を認める。

29 運動時のエネルギー供給で正しいのはどれか。

1. クレアチンリン酸系では乳酸が蓄積する。
2. 運動開始後最初に使われるのは解糖系である。
3. 長時間の運動では無酸素性エネルギーに依存する。
4. 有酸素性エネルギー供給は大量の ATP を生産できる。
5. 嫌気性代謝閾値(AT)とは血中乳酸濃度が低下する点である。

30 フレイルの判定に用いる基本チェックリストで正しいのはどれか。

1. 経済状況を含む。
2. 指輪っかテストを含む。
3. 反復唾液嚥下テストを含む。
4. 対象者に対面せず評価できる。
5. 二次予防事業対象者を選定する。

31 歩行率〈ケイデンス〉の単位はどれか。

1. パーセント
2. 秒／歩
3. 歩／分
4. メートル／分
5. メートル／歩

32 ICF で環境因子はどれか。

1. 屋外の歩行困難
2. 慢性心不全の診断
3. 友人とお茶会の開催
4. 運動に対する本人の高い意欲
5. 訪問リハビリテーションの利用

33 SIAS で正しいのはどれか。

1. 上肢触覚は手背で評価する。
2. 上肢関節可動域は肩関節屈曲で評価する。
3. 手指テストで集団伸展が可能なら 1C である。
4. 股屈曲テストでは座位保持を介助しても構わない。
5. 膝・口テストは麻痺肢手部を同側大腿上より挙上する。

34 図の装具で治療する疾患はどれか。



1. 脳性麻痺
2. Down 症候群
3. 先天性内反足
4. 筋ジストロフィー
5. 発育性股関節形成不全

35 がん性疼痛で最も適切なのはどれか。

1. 突出痛は予測することができない。
2. 疼痛のマネジメントには精神的ケアを含む。
3. 多くの場合、単一の原因を指摘することができる。
4. がんと診断された時点でがん性疼痛を伴うことはない。
5. オピオイド鎮痛薬は軽度の痛みに対しても積極的に使用する。

36 GMFM で正しいのはどれか。

1. 二分脊椎が対象である。
2. Item Map を作成できる。
3. 対象年齢は 0～18 歳である。
4. セルフケアの評価が含まれる。
5. 重症度をレベル I～V に分類する。

37 高次脳機能評価が含まれるのはどれか。

1. Barthel Index
2. FMA
3. MAS
4. Motricity Index
5. NIHSS

38 脳腫瘍の発生部位と症状の組合せで正しいのはどれか。

1. 視 床 ————— 視力障害
2. 小 脳 ————— 協調運動障害
3. 視交叉 ————— 失 語
4. 前頭葉 ————— 聴力障害
5. 脳幹部 ————— 人格障害

39 心電図波形で心室の興奮過程を表すのはどれか。

1. P 波
2. PQ 間隔
3. PR 区間
4. QRS 波群
5. T 波

40 BBS で正しいのはどれか。

1. 16 項目からなる。
2. 1～4 の 4 段階評価である。
3. 評価項目には 4 m 歩行時間が含まれる。
4. 評価項目にはタンDEM立位保持が含まれる。
5. 転倒リスクを示すカットオフ値は 56 点である。

41 顔面神経の評価で正しいのはどれか。

1. 眼瞼下垂の有無を見る。
2. 挺舌させ、舌の偏移を見る。
3. 咬筋の収縮を左右で比較する。
4. 発声させ、口蓋垂の偏移を見る。
5. 口唇を閉じさせ、力に抵抗できるかを見る。

42 糖尿病性神経障害に特徴的な所見はどれか。

1. 急激な発症
2. 自律神経過反射
3. 深部腱反射の亢進
4. 下肢の靴下型感覚障害
5. 近位筋優位の筋力低下

43 リンパ浮腫の複合的治療で最も適切なのはどれか。

1. 体重管理を行う。
2. 運動は圧迫を解除して行う。
3. 皮膚は乾燥した状態を保つよう指導する。
4. 疾患に関わらず用手的リンパドレナージは実施可能である。
5. 多層包帯法による圧迫は患者本人が実施しないよう指導する。

44 腎機能の評価に最も適した検査項目はどれか。

1. HbA1c
2. 白血球数
3. D ダイマー
4. LDL コレステロール
5. 推算糸球体濾過量〈eGFR〉

45 薬物の作用で適切なのはどれか。

1. 抗コリン薬は気管支収縮を促進する。
2. 利尿薬は腎臓の水分再吸収を促進する。
3. β 遮断薬は骨格筋の収縮力を増強する。
4. カルシウム拮抗薬は心拍出量を増加させる。
5. コリンエステラーゼ阻害薬は神経筋接合部のアセチルコリン濃度を高める。

46 訪問リハビリテーションで正しいのはどれか。

1. 18歳未満は診療報酬を算定できない。
2. 最も多い原因対象疾患は認知症である。
3. 家族を対象とした目標設定も可能である。
4. 訪問リハビリテーション事業所の開設主体は介護老人保健施設が最も多い。
5. LIFE(Long-term care Information system For Evidence)への入力が必要である。

47 介護保険法に規定される特定疾病はどれか。2つ選べ。

1. 拡張型心筋症
2. 間質性肺疾患
3. 脊髄小脳変性症
4. 閉塞性動脈硬化症
5. 変形性肘関節症

48 要介護者に対するケアプランで最も適切なのはどれか。

1. 理学療法士が作成することが多い。
2. 完成後は主治医がモニタリングする。
3. 作成は全額が介護保険から給付される。
4. プラン作成に利用者の意見は不要である。
5. 生活全般の解決すべきニーズは第一表に記載する。

49 パソコン作業における筋骨格系障害の予防で最も適切なのはどれか。

1. 3時間したら休憩を取る。
2. 眼とディスプレイとの距離は30 cm とする。
3. 椅子の座面が高い場合は足置き用の台を使用する。
4. キーボードは肘関節が完全伸展する位置に設置する。
5. 眼の高さはディスプレイの下端になるように調整する。

50 前向き臨床研究における倫理で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 研究実施後に同意を得る。
2. データは共用パソコンで保管する。
3. リスクに対する説明は不要である。
4. 事前に取得するデータについて説明する。
5. 対象者は研究を途中で中止しても不利益はない。

51 Brown-Séquard 症候群で、損傷レベル以下の対側に最も出現しやすい症状はどれか。

1. 筋強剛
2. 運動麻痺
3. 温痛覚障害
4. 深部覚障害
5. 手袋靴下型感覚障害

52 視床へ上行性に接続するのはどれか。

1. 副神経
2. 内側毛帯
3. 皮質橋路
4. 赤核脊髓路
5. 皮質脊髓路

53 橈骨神経で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 円回内筋を支配する。
2. 腕橈骨筋を支配する。
3. 前骨間神経を分枝する。
4. 手掌の皮膚感覚を支配する。
5. 腕神経叢の後神経束から分枝する。

54 橋から出る脳神経はどれか。

1. 滑車神経
2. 三叉神経
3. 舌咽神経
4. 動眼神経
5. 迷走神経

55 広背筋を支配している神経はどれか。

1. 腋窩神経
2. 胸背神経
3. 筋皮神経
4. 肩甲上神経
5. 長胸神経

56 後大脳動脈から分枝する血管に栄養されているのはどれか。

1. 視床
2. 被殻
3. 淡蒼球
4. 尾状核
5. 扁桃体

57 尿路で正しいのはどれか。

1. 男性の尿道は前立腺を貫く。
2. 内尿道口は膀胱尖部に開く。
3. 内尿道括約筋は横紋筋である。
4. 尿管口は膀胱底部に開口する。
5. 膀胱の粘膜は線毛上皮である。

58 甲状腺で正しいのはどれか。

1. 重量は約 100 g である。
2. カルシトニンを分泌する。
3. 副甲状腺は 2 個からなる。
4. 甲状軟骨の上方に位置する。
5. 上甲状腺動脈は内頸動脈から分岐する。

59 平衡聴覚器で正しいのはどれか。

1. 蝸牛管には耳石が存在する。
2. 半規管にはコルチ器が存在する。
3. 半規管は蝸牛神経の支配を受ける。
4. 半規管は頭部の回転運動を感知する。
5. 蝸牛管は内リンパの流れが受容器の刺激となる。

60 末梢神経と体表からの触知部位の組合せで正しいのはどれか。

1. 脛骨神経 ————— 外果とアキレス腱の間
2. 尺骨神経 ————— 肘頭と上腕骨内側上顆の間
3. 正中神経 ————— 上腕近位部で烏口腕筋の外側
4. 腕神経叢 ————— 胸鎖乳突筋の胸骨頭と鎖骨頭の間
5. 総腓骨神経 ————— 膝窩部で半腱様筋腱の内側

61 平滑筋で正しいのはどれか。

1. 随意的な運動が可能である。
2. 代謝は解糖系に依存している。
3. 骨格筋に比べて収縮速度が速い。
4. 筋フィラメントが規則的に並んでいる。
5. 骨格筋に比べて単位断面積あたりの収縮張力が小さい。

62 疼痛を伝達する神経線維はどれか。2つ選べ。

1. $A\alpha$
2. $A\beta$
3. $A\delta$
4. B
5. C

63 刺激と反応の組合せで正しいのはどれか。

1. 交感神経 ————— 縮 瞳
2. 交感神経 ————— 気管支の収縮
3. 交感神経 ————— 心拍数の減少
4. 副交感神経 ————— 立毛筋の収縮
5. 副交感神経 ————— 直腸平滑筋の収縮

64 呼吸生理で正しいのはどれか。

1. シヤント時の換気血流比は増加している。
2. 肺伸展受容器の興奮は吸気促進に作用する。
3. 肺胞の酸素の拡散能は二酸化炭素よりも高い。
4. pH が増加すると酸素解離曲線は右方へ移動する。
5. 動脈血二酸化炭素分圧が増加すると pH は低下する。

65 アナフィラキシーショックに関与するのはどれか。

1. B 細胞
2. 好中球
3. NK 細胞
4. 肥満細胞
5. マクロファージ

66 排便の生理で正しいのはどれか。

1. 排便中枢は腰髄にある。
2. 外肛門括約筋は平滑筋である。
3. 食事により胃大腸反射が生じる。
4. 肛門直腸角は体幹を前屈すると鋭角になる。
5. 便意は糞便による結腸壁の伸展刺激により生じる。

67 体温で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 肝臓は熱産生を行う。
2. 体温の受容器は腹腔にある。
3. 体温調節の中枢は視床にある。
4. 発汗は行動性体温調節反応の一つである。
5. 運動による発汗はアポクリン腺の分泌物である。

68 男性生殖器で正しいのはどれか。

1. 勃起中枢は腰髄にある。
2. 射精は交感神経の作用による。
3. 機能的な精子形成は50日かかる。
4. 射精時は膀胱内括約筋が収縮する。
5. 精子の射精後腔内での寿命は12時間である。

69 呼吸商で正しいのはどれか。

1. 換気障害の指標である。
2. 長時間の運動で増加する。
3. 蛋白質の呼吸商は脂質より大きい。
4. 糖質の燃焼が多くなると低下する。
5. 二酸化炭素排出量から酸素消費量を引いた値である。

70 肩甲骨に対する前鋸筋と僧帽筋上部線維の作用で共通するのはどれか。

1. 下 制
2. 拳 上
3. 内 転
4. 下方回旋
5. 上方回旋

71 立位姿勢で正しいのはどれか。

1. 幼児の重心は仙骨のやや前方に位置する。
2. 安静立位時では重心線は上前腸骨棘を通る。
3. 支持基底面は足底とその間を含む面である。
4. Romberg 肢位は開脚立位より安定性が高い。
5. 安静立位時では身体重心は前後に動揺しない。

72 足部外がえしに作用するのはどれか。

1. 後脛骨筋
2. 長指屈筋
3. 長腓骨筋
4. 長母指屈筋
5. ヒラメ筋

73 遠心性収縮が生じるのはどれか。2つ選べ。

1. 頭上の手を下ろすときの三角筋前部線維
2. 懸垂で体を上げるときの上腕二頭筋
3. 腕立て伏せで肘を伸ばすときの上腕三頭筋
4. 立位から椅子に座るときの大腿四頭筋
5. つま先立ちするときのヒラメ筋

74 健常者の歩行で正しいのはどれか。

1. 高齢者では歩行比は大きくなる。
2. 歩行周期で膝関節は1回屈曲する。
3. 爪先離地時で股関節伸展は最大になる。
4. 荷重応答期に体重心は足部の直上にある。
5. 遊脚後期に遊脚側下肢の動きが減速する。

75 ショックの症状はどれか。

1. 血圧上昇
2. 呼吸促迫
3. 徐脈
4. 多尿
5. 皮膚紅潮

76 経口感染するのはどれか。

1. 結核菌
2. 破傷風菌
3. ノロウイルス
4. コロナウイルス
5. B型肝炎ウイルス

77 がんの骨転移による症候でないのはどれか。

1. 振戦
2. 疼痛
3. 脊髄圧迫
4. 病的骨折
5. 高カルシウム血症

78 末梢血管抵抗が上昇するショックはどれか。

1. 失血性
2. 神経原性
3. 敗血症性
4. 副腎機能低下性
5. アナフィラキシー

79 性欲をスポーツに打ち込むことで解消しようとする防衛機制はどれか。

1. 置き換え
2. 合理化
3. 昇華
4. 退行
5. 反動形成

80 うつ病患者が「先生は否定するが、私は不治の病にかかっている助からない」と訴えた。

この患者の症状で最も考えられるのはどれか。

1. 血統妄想
2. 誇大妄想
3. 心気妄想
4. 迫害妄想
5. 被毒妄想

81 HDS-R の質問に含まれるのはどれか。2つ選べ。

1. 「何か文章を書いてください」
2. 「私の手の形を真似してください」
3. 「この図版を見て何が見えるか答えてください」
4. 「私がこれから言う数字を逆から言ってください」
5. 「知っている野菜の名前をできるだけ多く言ってください」

82 サルコペニア (AWGS 2019〈Asian Working Group for Sarcopenia 2019〉) の評価項目はどれか。2つ選べ。

1. 筋量
2. 身長
3. 体重
4. 骨密度
5. 歩行速度

83 角膜反射に関わるのはどれか。2つ選べ。

1. 視神経
2. 外転神経
3. 顔面神経
4. 三叉神経
5. 動眼神経

84 TNM分類で誤っているのはどれか。

1. がんの病期分類である。
2. 腫瘍の大きさを含める。
3. 遠隔転移の有無を含める。
4. 臓器に特異的な分類である。
5. リンパ行性転移の有無を含める。

85 ホメオスターシスを維持する中枢があるのはどれか。

1. 下垂体
2. 視床
3. 視床下部
4. 松果体
5. 脳梁

86 納豆を食べると作用が減弱するのはどれか。

1. アンジオテンシン変換酵素阻害剤
2. インスリン
3. カルシウム拮抗薬
4. ループ利尿薬
5. ワルファリン

87 室内空調が陽圧に調整されているのはどれか。

1. 一般病室
2. 外来待合室
3. 機能訓練室
4. 集中治療室
5. 感染症隔離室

88 アキレス腱断裂で正しいのはどれか。

1. つま先立ちは可能である。
2. 学童期に集中的に発生する。
3. Thompson テスト陽性となる。
4. 足関節背屈位でギプス固定する。
5. 陳旧例は端々縫合術の適応である。

89 骨折後に偽関節を生じやすいのはどれか。

1. 鎖骨遠位部
2. 手の舟状骨
3. 橈骨遠位部
4. 中手骨骨幹部
5. 上腕骨骨幹部

90 筋萎縮性側索硬化症で診断に最も有用な検査はどれか。

1. SPECT
2. 頭部 CT
3. 針筋電図
4. 頸部超音波
5. 体性感覚誘発電位

91 痙直型よりアテトーゼ型の脳性麻痺で特徴的なのはどれか。

1. 視覚障害
2. 知的障害
3. てんかん
4. 歩行障害
5. 不随意運動

92 糖尿病の合併症に対する検査で優先度が低いのはどれか。

1. 眼底
2. 聴力
3. 尿蛋白
4. 足部感覚
5. アキレス腱反射

93 転移性脊椎腫瘍の部位で、最も安定性が高いのはどれか。

1. C7～T2
2. T11～L1
3. L2・L3
4. L5・S1
5. S2～S5

94 がんの放射線療法 of 晩期に出現する副作用はどれか。

1. 結膜炎
2. 骨壊死
3. 脱毛
4. 脳浮腫
5. 放射線宿酔

95 地域包括ケアシステムにおける互助はどれか。

1. 生活保護の制度
2. 介護保険による給付
3. 市場サービスの購入
4. 住民ボランティアの支援
5. 自身による健康への取り組み

96 アルコール依存症で正しいのはどれか。

1. 抑うつが併存することが多い。
2. 飲酒行動の多様性は維持される。
3. 振戦せん妄では見当識は保たれる。
4. 病気の進行に伴い、以前より少ない量で酩酊するようになる。
5. 離脱の早期症候群は飲酒中止後 72 時間前後にみられることが多い。

97 水俣病の原因物質はどれか。

1. カドミウム
2. 鉛
3. マンガン
4. 有機水銀
5. 有機リン

98 自閉スペクトラム症〈自閉症スペクトラム障害〉を強く示唆する患者の発言はどれか。

1. 「発作が起こるのが心配で長距離の移動ができません」
2. 「ガスの元栓を閉めたか、何度も確認しないと気がすみません」
3. 「何をしても現実感がなく、まるで映画の中の世界にいるようです」
4. 「突然の予定変更があると臨機応変に対応できず、感情が激しく乱れます」
5. 「人前では緊張して思うように話せないなので、親友に頼まれた結婚式のスピーチを断りました」

99 ACT で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 日中に限定した支援を行う。
2. 精神障害が軽度な患者が対象である。
3. チームでのケアマネジメントを行う。
4. 短時間であっても頻回に利用者への訪問を行う。
5. スタッフ1人当たりの受持患者数を25人程度に抑えることが推奨される。

100 不安階層表を作成するのはどれか。

1. 家族療法
2. 系統的脱感作法
3. 行動活性化技法
4. 内観療法
5. 森田療法

